

「耳で聞くハザードマップ」の導入について

令和8年8月3日

埼玉県 危機管理防災部 災害対策課
災害対策担当

「耳で聴くハザードマップ」の導入について

耳で聴くハザードマップについて

ハザードマップを見て確認することが困難な視覚に障がいのある方などが、平時から災害リスク等を認識し、円滑な避難行動を支援するために、スマートフォン等を利用して、ハザードマップの情報等の災害リスクを音声で聴くことができるサービスです。

利用開始日

■ 令和8年5月1日(金)

対象地域

■ 県内全市町村

※ 県が契約するサービス対象地域はさいたま市を除く県内全市町村
(さいたま市は同市が契約)



「耳で聴くハザードマップ」の導入について

主な機能

- 現在地や自宅等の任意の地点の災害リスク（洪水ハザードマップ等）の音声読み上げ
- 最寄りの避難場所まで音声や振動で誘導
- 気象庁の発表する警報や注意報など気象情報の音声読み上げ



利用方法

- Uni-Voice Blind (ユニボイス ブラインド)アプリをインストール(無料)



周知等について

- 各市町村に対し、関係部局への情報共有や県民への周知を依頼済み
- 引き続き、各市町村のHPなどを通じて、県民への周知に御協力をお願いいたします
※県HPリンク→<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0402/20260501.html>

「耳で聴くハザードマップ」の導入について

(参考) 広報チラシ

■ 県HPにPDFデータを掲載しておりますので、周知に御活用ください。

目の不自由な方の災害への備えに

耳で聴くハザードマップ

埼玉県では、
視覚に障害のある方や小さな文字が見えにくい
ご高齢の方などが平時から災害のリスク等を認識し、
早めの避難につなげていただけるよう、スマホで聴ける
耳で聴くハザードマップを導入しました。

ハザードマップが
スマホで聴けるよ!

「ハザードマップ」
～防災・減災のための情報～

耳で聴くハザードマップでできること

- 自宅等の災害リスクを
音声読み上げで確認
- 最寄りの避難場所まで
音声や振動で誘導
- 警報や注意報、
避難情報を音声で確認

「Uni-Voice Blind」アプリを
インストール(無料)して使ってみましょう!

具体的な利用方法は
裏面をチェック!

右のコードは、音声コード Uni-Voice です。
「Uni-Voice Blind」アプリで読み取ると、
内容を音声で聞くことができます。
アプリをインストールしてお試しください。



ご利用方法

- 各アプリストアから
Uni-Voice Blind をインストール
- 初期設定が完了するとアプリの
トップ画面が表示されます
画面上部にある「現在の情報」
ボタンをタップ
- GPSで現在の住所を特定し、
その地点の気象情報など
を音声で確認できます
- 画面上部にあるハザードマップ
のボタンをタップ
- ③の地点、および周辺の
ハザードマップの情報が
音声で確認できます
- ③の地点以外で閲覧したい場合は③の画面
で他の住所や施設名を検索してください
- 緑の避難場所のボタンを押す
ことで、周辺の避難場所を
近い順に確認できます

各機能について

現在の情報画面

- 住所検索
住所や施設名を検索
して現在地以外の
情報を確認
- 最新情報を聴く
自治体HP掲載の
最新情報を音声で確認
- 防災ガイドを確認する
ハザードマップの手引き
を音声で確認

ハザードマップの画面

- 災害確認
タップで各リスク情報
を確認(洪水/土砂災害)
- 災害リスクを確認
現在地と現在地の周辺
(半径50m～3km圏内で
利用者が設定可能な)
の災害リスク情報、
最寄りの避難場所情報を
確認
- 避難場所を確認
ボタンを押すことで、
避難場所を近い順に
確認
- 音声再生メニュー
再生速度の変更や、
巻き戻し、繰り返し
が可能

避難場所への誘導画面

- 最寄りの避難場所を確認
・何時の方向にどれくらい
進めばたどり着けるかを
確認
・タップで詳細画面に移動
- 避難場所の位置を確認
スマホを正面に持ち、
矢印の方向に身体を向ける
・正しい方向の場合、
「ピコン」という効果音と
振動でお知らせ

災害時には
災害者の方とともに、
避難の安全を確保しな
がらご利用ください。

埼玉県マスコット
「さいたまちゃん」

お問い合わせ先

埼玉県 危機管理防災部 災害対策課 災害対策担当
TEL:048-830-8181
メール:a8170-01@pref.saitama.lg.jp

